

「(仮称) 小川にぎわい広場」のある 未来を考えるワークショップ

日時：令和4年10月22日

午前の部： 9：00～12：00（180分）

午後の部： 13：30～16：30（180分）

※雨天時はまち歩きを中止し、広場づくりWSのみ120分とさせていただきます。

「(仮称) 小川にぎわい広場」のある未来を考えるワークショップ

小川駅西口地区市街地再開発事業では、敷地の北西部分に、約千㎡の「(仮称) 小川にぎわい広場」を整備する予定です。この広場の設計にあたり、市民の皆さまから意見を伺うため、お集まりいただきました。本日のワークショップでは、各グループに分かれて地域のまち歩きをしたあと、広場づくりについて意見交換などを行う予定です。

第1部 小川でまち歩きをしよう！ (60分)：

目的：

小川のまちを歩いてまちの今の様子を新たに見直してみて、実際に誰かに伝えたいくなるような「**小川の宝**」(アピールポイント)を探しましょう。

流れ：

- 1、担当のエリアを確認して、グループごとに別れてまち歩きをします。
- 2、地図を持つ人、付箋にメモをとる人は予め決めておきましょう。
- 3、「**小川の宝**」を**最低3つ**見つけてきてください。見つけた内容を書いて地図に貼りましょう。(例：誰かに紹介したい、小川らしい、魅力的なお気に入りの場所、風景、歴史的価値のあるもの、面白いもの、変わったもの、名物なもの、シンボルツリー、大切にしたいもの、誰にも教えたくなかった秘密基地、遊び、癒し、休憩できる場所、自慢したいものなど自由で結構です。)
- 4、小川西町公民館ホールに戻り、まち歩きで集められた「**小川の宝**」を広場のどこかで他の市民、来訪者に伝えられるとしたら、**どんな方法、形があるかアイデア**を出し合いましょう。(例：一部舗装のタイルに記す、サインにする、構造物に描くなど自由に)



第2部 一緒に小川にぎわい広場をつくろう！（90分）：

目的：

今後の広場設計に向けて具体的な参考にしていくために一緒に広場を「つくる、つかう、そだてる」のアイデアを出し合しましょう。

流れ：

1、広場の整備イメージやスケッチを見ながら自由に意見を出してもらいます。

2、以下のことについて考えやアイデアを付箋に書いて、発表しながら図面に貼りましょう。

・つくる：自分だけでなく、家族や友達、地域住民以外の方にとって広場にはどんなものが必要だと思いますか？

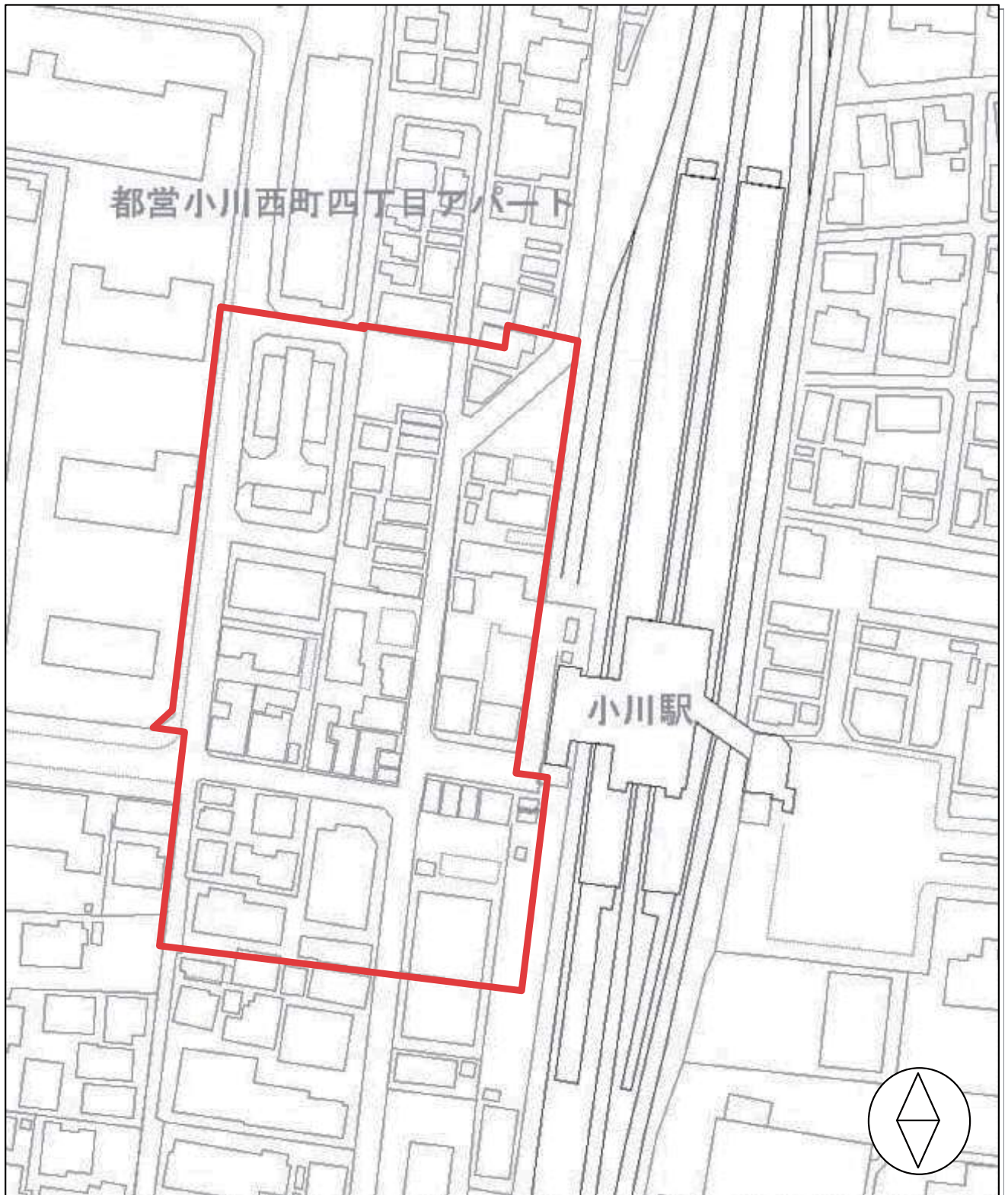
・つかう：広場でどんなことをしたいですか？また誰とですか？イベントやおまつりもあると良いですか？

・そだてる：みんなの広場ができたなら、誰もが使えて、いつまでも大事に、綺麗に使ってもらうためにはどうしたら良いですか？

3、各グループで「まち歩き」と「広場づくり」のアイデアを発表、意見交換しましょう。

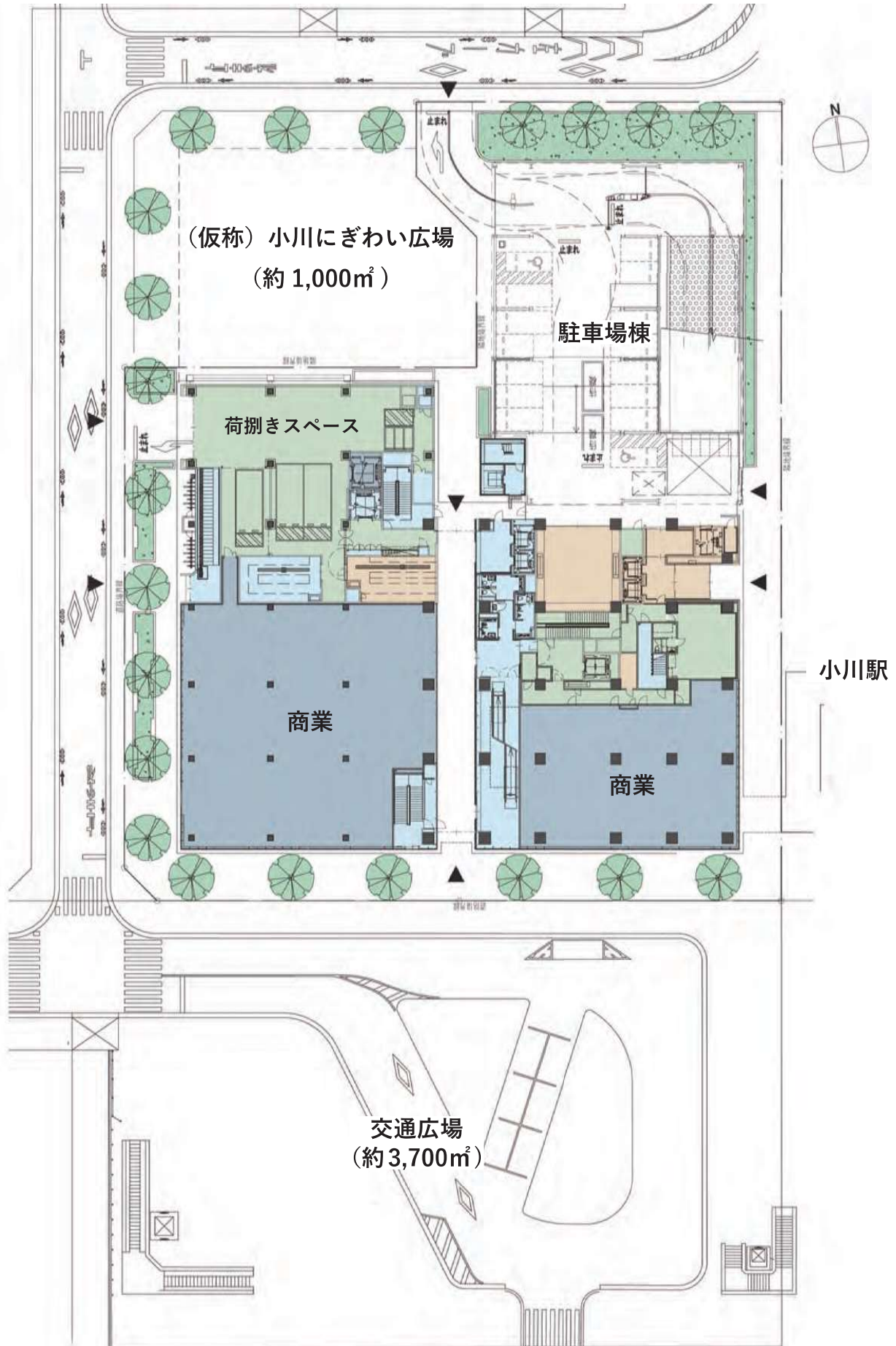


小川駅西口地区市街地再開発事業 対象エリア



 : 対象エリア

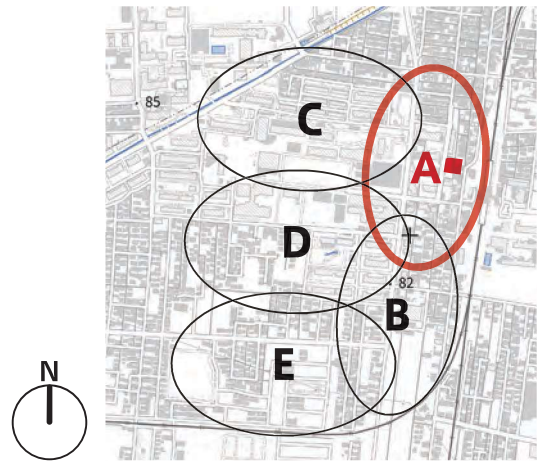
(仮称) 小川にぎわい広場や再開発ビル等の配置イメージ



小川まち歩きマップ

A グループ：

富士見通り、小川駅西口北エリア

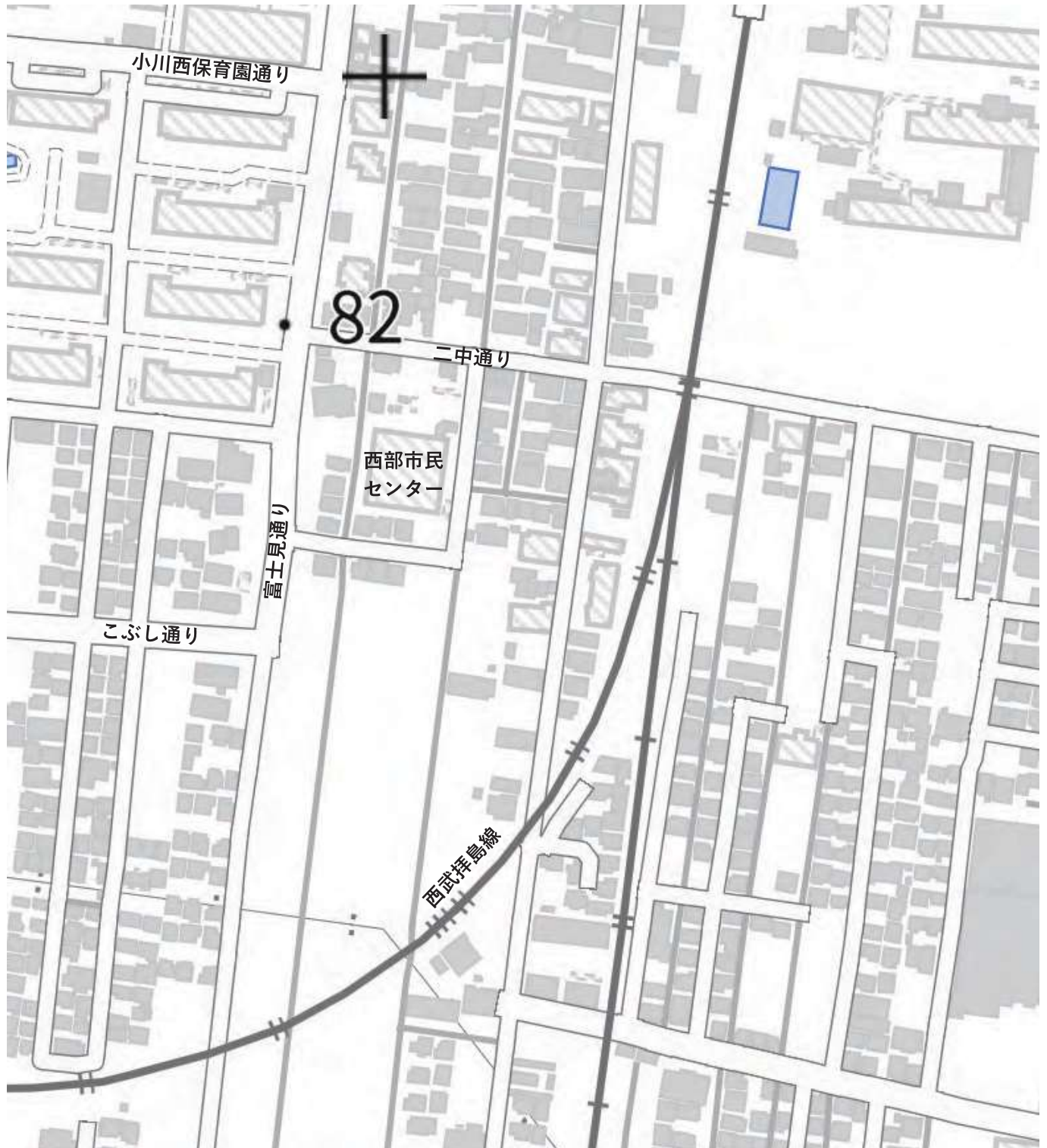
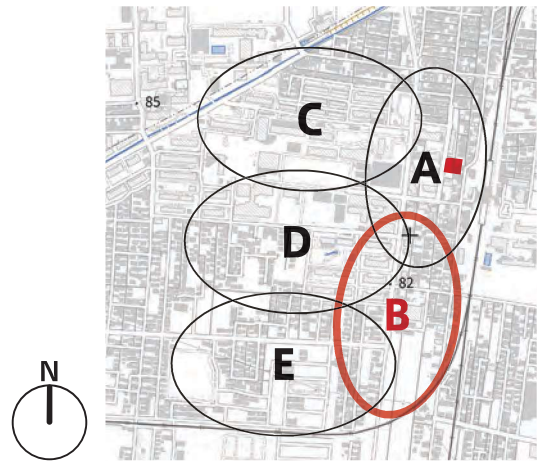


■ : (仮称) 小川にぎわい広場計画地

小川まち歩きマップ

Bグループ：

富士見通り、小川駅西口南エリア

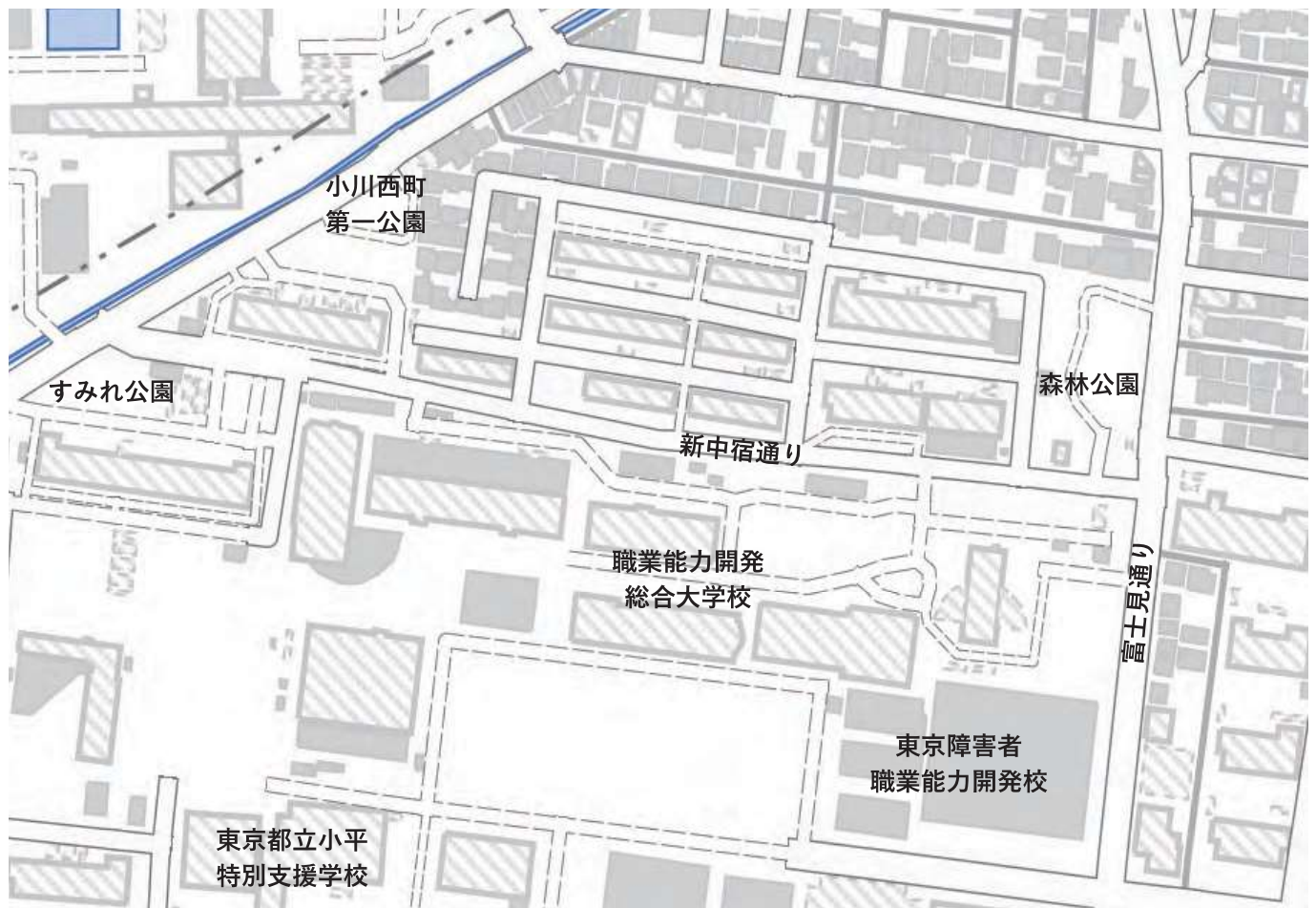
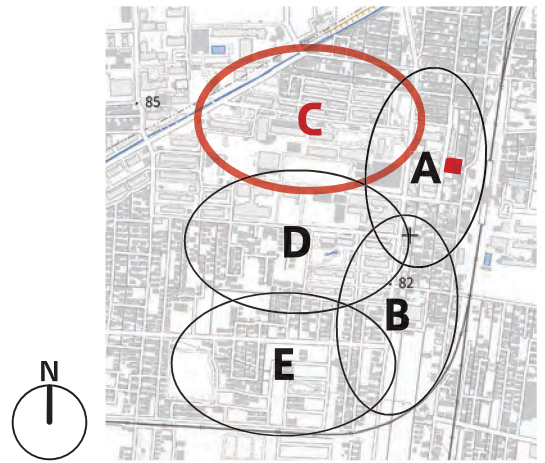


■ : (仮称) 小川にぎわい広場計画地

小川まち歩きマップ

Cグループ：

中宿・新中宿通り、東京学芸大学
小平住宅、職業能力開発校、
森林公園エリア

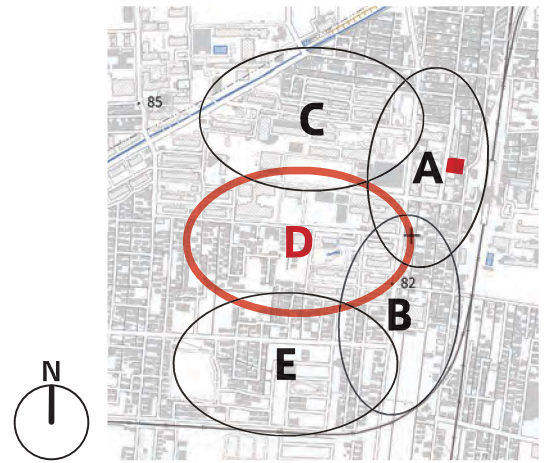


 : (仮称) 小川にぎわい広場計画地

小川まち歩きマップ

D グループ：

小川西保育園通り、都営小川西町
アパート、病院、住宅エリア

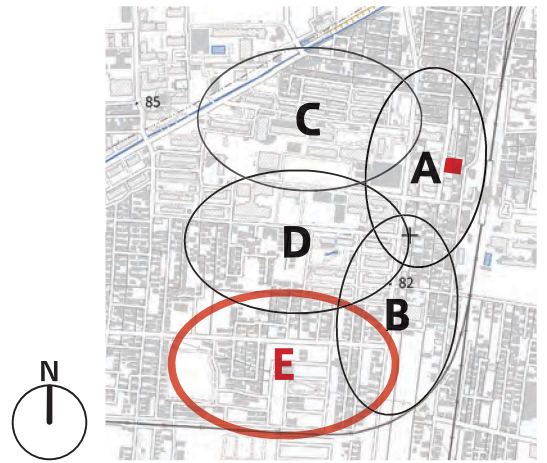


 : (仮称) 小川にぎわい広場計画地

小川まち歩きマップ

E グループ：

こぶし通り、さくら公園、
住宅エリア



 : (仮称) 小川にぎわい広場計画地